



☆ 実がパンパンです ☆

今年も、見事なピオーネができました。夏場の下草刈りやブドウの木の枝ぶりを整えてくださった小西さんのおかげです。何度も学校前の実習場に足を運んでいただき、ぶどうの様子を見てくださっていました。大変な暑さの中、3年生のためにぶ



どうの育て方を丁寧に教えてください、大変感謝いたします。子どもたちは自分の絵を描いた袋の中で、パンパンに実ったぶどうの房を見てとっても大喜びしていました。昨日は収穫日。ハサミをおそろおそろ房の根元に近づけてパチンと切り取りました。手にずっしりとくる重みに再び驚いてみんなにっこり、満面の笑みです。一粒ずつ試食してみると口いっぱい広がる甘さにさらに感激。おうちに持って帰ってご家族にきっと喜ばれたことでしょう。秦小学校3年生の年中行事



の一つですね。全校で3年生の育てたピオーネをおすそわけいただきました。

小西さんによると、今年の夏は本当に暑くて少なからず、ぶどうづくりにも影響があったとのこと。真夏のハウスでの作業は過酷だと思います。しかし、ぶどうづくりに重要な気温の差(昼夜の寒暖差)は、ハウスの中の方が作りやすいそうで、地域の皆様のご尽力に感嘆いたします。

子どもたちは、今回のぶどうづくりで学んだことを自分たちの世代はもちろん、次の世代へも『秦地区はこんなにおいしいぶどうができるんだよ』ということを必ず伝承してくれると信じています!

ちなみに今日の給食にも秦産のシャインマスカットが出されました。これまた絶品!!

